



ようこそ/ サムライジャパン

ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」が、松前町で5度目の強化合宿を行いました。10月に開催されるアジア大会など、パリオリンピック出場権獲得に向けて大切な試合を控える彼ら。合宿期間中の様子を紹介します。

1_キーパーの体勢を一人ずつ確認 2_重心を低く、視線を下げて周りを見ながらパスを受けることが大切 3_日本ホッケー協会公認アンバサダーのロッチ中岡創一さんもクリニックに参加。子どもたちと真剣勝負 4・5_最後はみんなでじゃんけん大会。選手から景品をもらって、「やった〜!」 6_みんなで記念撮影。サムライジャパン、中岡さんありがとう!また来てね



サムライジャパンが松前町へ
3月13日から20日までの8日間、ホッケー男子日本代表「サムライジャパン」が松前町を訪れ、強化合宿を行いました。
町が誘致して実現したこの強化合宿は、今年で5度目。松前町国体記念ホッケー公園ホッケー場で岡本町長らの歓迎を受けた高橋章ヘッドコーチは、「今年アジア大会を控えた大事な年。金メダル獲得に向けて良いスタートを切れるよう頑張りたいので、引き続き応援よろしくお願います」とあいさつしました。
子どもたちにホッケーの楽しさを
18日、選手たちによる恒例のホッケークリニックが行われ、ホッケーに親しむ小・中学生と高校生約100人が参加しました。
選手たちは、ドリブルやシュート練習のほか、ポジションごとの具体的なテクニックなどを伝授。「今のシュートいいよ」「うまい!」など子どもたちに声を掛けながら有意義な時間を過ごしました。
ホッケーの楽しさを改めて感じた子どもたち。松前町から日本代表が誕生する日も近いかもしれません。

